

CVR100W VPNルータのポート管理

目的

ユーザは、迅速なデータトラフィックを必要とするデバイスが1つのポートに接続できるように、ポートの速度を調整できます。一方、速度を必要としないデバイスは、別のポートに接続できます。帯域幅はポート上で適切に分散できます。フロー設定は、フローデータの制御に役立ち、さらに帯域幅管理にも役立ちます。この記事では、CVR100Wのポート管理設定の設定方法について説明します。

該当するデバイス

- ・ CVR100W

[Software Version]

- ・1.0.1.19

ポート管理

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Port Management]を選択します。[Port Management]ページが表示されます。

Port	Link	Mode	Flow Control
WAN	Down	10Mbps Full Duplex	☒
LAN1	Down	10Mbps Full Duplex	☒
LAN2	Down	100Mbps Half Duplex	☐
LAN3	10Mbps Full Duplex	10Mbps Full Duplex	☒
LAN4	Down	10Mbps Half Duplex	☐

Save Cancel

このページには、次の情報が表示されます。

- ・ ポート：デバイスで使用可能なポートを表示します。可能なポートは次のとおりです。
 - WAN：このポートは、インターネットなどのワイドエリアネットワーク(WAN)の接続に使用されます。CVR100Wには1つのWANポートがあります。
 - LAN：このポートは、建物、学校などのすべてのデバイスなどのローカルエリアネットワーク(LAN)を接続するために使用されます。CVR100Wには4つのLANポートがあります。
- ・ リンク：リンクがアップ状態かダウン状態かを表示します。データを伝送するリンクはアップ状態と呼ばれ、そうでない場合はダウン状態と呼ばれます。リンクがアップ状態のときに、[リンク]列には、そのリンクのデータ容量が表示されます。

ステップ2:[Mode]ドロップダウンリストから、通信モードを選択します。可能なモードは次のとおりです。

- ・ Auto Negotiation:CVR100Wと接続されたデバイス間の共通速度を自動的に設定します。
。
- ・ 10Mbps半二重：データを10Mbpsで通信しますが、一度に一方向でのみ通信します。
- ・ 10Mbps全二重：10Mbpsのデータを双方向で同時に通信します。
- ・ 100Mbps半二重：データを100Mbpsで通信しますが、一度に一方向でのみ通信します。
。
- ・ 100Mbps全二重：100Mbpsのデータを双方向で同時に通信します。

ステップ3: (オプション) CVR100Wでデータ速度を調整し、高速な送信者が低速な受信者を圧倒しないようにするには、[フロー制御]チェックボックスをオンにします。

ステップ4:[保存(Save)]をクリックして変更を保存するか、[キャンセル(Cancel)]をクリックして変更を元に戻します。